



令和5年度 二丈中学校グランドデザイン

めざす学校像

- あいさつが響き合い、笑顔にあふれ、誰もが安心して学び合える学校
- 失敗に寛容であり、挑戦を支持する、「やればできる」を実感できる学校
- 保護者・地域に信頼され、地域に貢献する学校

学校目標

『自ら気づき・考え・行動する』、
地域を愛し、心豊かで
たくましく生きる生徒の育成』

めざす教師像

- 自己の教育課題に向かって研修し、自らを磨く使命感あふれる教師
- 意欲と情熱をもち、人間性豊かで生徒・保護者の願いに応える教師
- 生徒とのふれあいを大切に、率先垂範を基本に実践力のある教師

めざす生徒像

- 自ら気づき、考え、行動する、主体性をもった生徒
- 人権感覚を磨き、仲間や地域を大切にする、心豊かな生徒
- 困難に立ち向かう、意志と実践力をもった、たくましい生徒

重点目標

『主体的に学び・
行動しようとする生徒の育成』

～鍛えて、ほめて、伸ばす！～

生徒が「主体的に学ぼうとする授業」へ
～「教師が教える」から「生徒が学ぶ」へ～

生徒が「主体的に行動しようとする」日常へ
～教師は伴走者（支援者）～

重点1 確かな学力の育成

- 「学級づくりと個別最適な学習による確かな学力の育成推進事業」の推進
- ・ I R T 学力調査結果の分析（授業改善の検証手段として）
- ・ Q-U 検査結果の分析と学級づくりへの活用
- 校内主題研究の充実
- ・ 個別最適な学びと協働的な学びの往還
- ・ 単元を貫く学習課題の設定(単元デザイン)
- ・ 効果的な I C T 機器利活用の研究と実践
- 書く活動・振り返り活動の充実
- 主体的・計画的な家庭学習
- ・ 「フォーサイト手帳」の活用
- ・ ミライシードの活用

重点2 豊かな心の育成

- 「豊かな人権感覚と郷土愛の醸成」
- 教育活動全体を通じた人権教育の推進
- ・ 人権が尊重される学校、学級づくり
- ・ 「人権教育の手引き」の活用
- 道徳科授業の研究
- ・ 「考え、議論する道徳」授業の実践
- 持続可能な地域の創り手の育成
- ・ 「いとしま学」(1年:知る)、「SDGs」(2年:深める)、「起業家教育」(3年:創る)
- ・ 発信・交流する場の設定
- ・ 地域貢献活動の実施
- 食育の推進
- ・ 「弁当の日」を柱とした取組
- 保護者・地域との連携
- ・ 「あったか二丈」人権を考える日

重点3 規範意識・主体的な行動力の育成

- 共感的人間関係づくり
- ・ SEL8-S の定期的な実施
- 主体的・自治的活動の推進
- ・ 「あいさつ」、「縦割り黙働自問清掃」、「整理整頓」等、生徒会活動との連携
- 自己管理能力の育成
- ・ 「フォーサイト手帳」の活用
- リーダー育成
- ・ キャプテン・部長会の定期的な実施
- 保護者との連携
- ・ 保護者と学ぶ規範意識育成事業等
- ・ 自力登校の推奨

特別支援教育の充実（特別支援教育の視点に立った生徒理解・授業改善）

挑戦・協働・コミュニケーション

心理的安全性が保たれた職員室文化の構築

コミュニティスクール・二丈中校区事業（2年間の研究指定）の推進

関係機関等との連携（SC・SSW・医療機関・糸島市子ども課等）